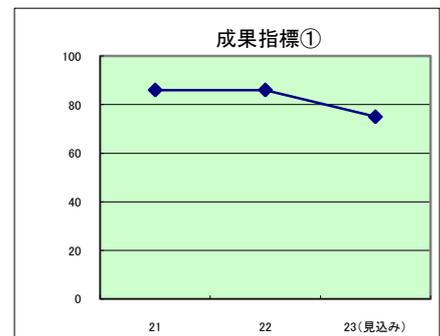
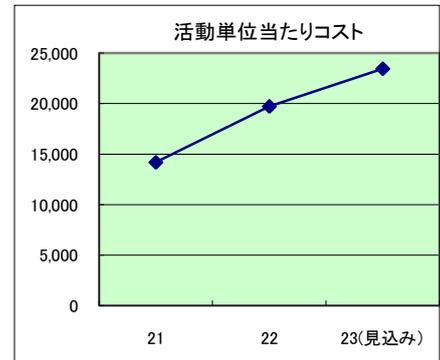


平成 23 年度 事務事業評価シート(平成 22 年度実施事業)

整理番号 教生社29

事務事業名		史跡地等環境適正化整備他事業		会計	1	一般会計	
総合基本計画	まちづくりの目標(章)	4	魅力ある地域社会を拓く活力あるまち	款	10	教育費	
	施策(節)	5	市民文化・芸術	項	5	社会教育費	
	施策の方向	(1)	歴史的資源を活かしたまちづくりの推進	目	4	文化財保存事業費	
	関連する計画等			事業	77	緊急雇用創出事業	
対象(誰を・何を)	離職を余儀なくされた非正規労働者、中高年齢者等の失業者			作成部署	教育委員会事務局生涯学習室社会教育課(歴史文化推進室)		
意図(どういう状態にしたいのか)	失業者に対する短期の雇用・就業機会の創出及び人材の育成を図るとともに、雇用者の生活の安定を図る。			連絡先	072-958-1111	内線 4481	
事業の内容	史跡地等環境適正化整備事業(市内の史跡地等の高木などの伐採や剪定、清掃作業)、文化財調査成果デジタル化整理事業(発掘調査等の記録である現場図面や写真等をデジタル化して一元管理を行う)、文化財写真資料デジタル化整理事業(発掘現場や出土遺物などの写真をデジタルやデータベース化する)、古墳周辺環境調査事業(世界遺産をめざす古市古墳群の各古墳周辺の家屋や緑地の現状調査と地図システムへの統合)を緊急雇用創出基金事業で実施し、雇用創出に努めた。						
根拠法令等							
事業開始時期	<input type="checkbox"/> 昭和 14 年開始 <input type="checkbox"/> 明確にはわからない <input checked="" type="checkbox"/> 平成 <input type="checkbox"/> 市制施行(昭和34年)以前より行っている		終了年度		平成 23 年度		
事業開始時からの状況変化	失業率も改善されておらず、雇用失業情勢は厳しい状況である。						
市民や議会の要望	雇用が不安定な中で、公的な事業として雇用を創出する事業は市民から強く望まれている。						
実施手法	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 補助金・助成金 <input type="checkbox"/> その他()						
委託先	<input checked="" type="checkbox"/> 市外郭団体委託 名称(みのりの里) <input type="checkbox"/> 民間委託 <input type="checkbox"/> その他			委託内容	史跡地等環境適正化整備業務 他		

区分		21年度(実績)	22年度(実績)	23年度(見込み)	
事業費【1】	(千円)	17,210	15,096	8,989	
人件費【2】	(千円)	0	2,736	2,736	
職員数	正規職員	0.00 人	0.38 人	0.38 人	
	再任用職員	0.00 人	0.00 人	0.00 人	
	嘱託職員	0.00 人	0.00 人	0.00 人	
	臨時職員	0.00 人	0.00 人	0.00 人	
	超過勤務(参考)	0.00 時間	0.00 時間	0.00 時間	
総事業費(【1】+【2】)【A】	(千円)	17,210	17,832	11,725	
財源内訳	国費	(千円)			
	府費	(千円)	17,210	15,096	8,989
	市債	(千円)			
	その他(手数料・使用料等)	(千円)			
	一般財源	(千円)	0	2,736	2,736
活動指標(事業の活動実績)【B】	単位	21年度	22年度	23年度(見込み)	
① 新規雇用数	人	1,213	904	500	
② 総雇用者数	人	1,410	1,049	647	
③ 総事業費における新規人件費	%	64	61	55	
活動単位当たりコスト(【A】/【B】①)		14,188 円	19,726 円	23,450 円	
市民1人当たりコスト(【A】/人口)		145 円	151 円	99 円	



成果指標	指標名	単位	指標設定の考え方	平成21年度		平成22年度		平成23年度	
				目標	実績	目標	実績	目標	実績
①	新規雇用率 (式) 新規雇用者数 ÷ 総雇用者数 × 100	%	新たな失業者の雇用人数をいかに確保するか	75	86	75	86	75	86
						達成率(%)	114.7%		
②	新規雇用者人件費比率 (式) 新規雇用者人件費 ÷ 総事業費 × 100	%	新規雇用者への人件費をいかに確保しているか	55	64	55	61	55	61
						達成率(%)	110.9%		

市の関与の必要性	市の関与が必要な理由									評価	
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	必要性	分析・評価の説明
	法令上の義務	受益者が不特定多数	最低限の生活水準を確保	市民の不安を解消	社会的経済的弱者を対象	民間だけでは負担しきれない	民間だけでは供給不足	市の特色等を市内外へ発信	第三者にも受益がある		

視点	分析のためのチェック点	はい			いいえ			該当なし	分析・評価の説明
		はい	いいえ	該当なし					
妥当性	市民ニーズが高い	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	文化財資料を有効に活用するための基礎作業を行うことにより、多くの雇用の創出につながるものである。特に、調査成果や写真のデジタル化は既に行われている自治体が多い中、漸く追いついた状況である。				
	市民ニーズに比較してサービスの供給過剰となっていない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>					
	社会情勢の変化に対応している	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>					
	他市の水準と比較しても、対象範囲や水準を見直す必要がない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>					
	国・府の事業と重複していない	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>					
	事業を休止、廃止した場合の影響度が大きい	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>					
	緊急性が認められる	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>					
効率性	単位コストが適切である(経年、他市比較など)	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	各事業ともに既存職員による新規雇用者への指導や管理等が終始徹底されており、作業は効率良く実施された。				
	受益者負担の割合は適当である	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>					
	人員を削減する余地がない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>					
	事業費を削減する余地がない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>					
	簡略化できる方法や手段がない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>					
	市の他事業と重複していない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>					
	民間活力(民間委託、NPO、ボランティア、PFIなど)の活用について検討の余地がない	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>					
有効性	上位の施策(目的)が明確である	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	整理できた文化財資料(調査成果や写真資料のデジタルデータ)はデータベース化し、一元管理ができているため、市民や関係者に有効に提供が可能となっている。				
	上位の施策(目的)への貢献度が高い事業である	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>					
	成果を向上させる余地がない	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>					
	市民の視点にたってサービスが提供されている	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>					
協働性	事業の企画、立案に市民が参加している	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>					
	事業の実施に向けて、市民と情報の共有が図られている	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>					
	事業の実施について積極的に市民の意見を反映している	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>					
	事業の実施に市民の参加、協力が得られている	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>					
達成度	成果指標の目標値は適正である	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	目標は達成できている。				
	成果指標の実績値は目標値以上である	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>					
	成果指標は前年度より向上している	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>					

担当部局評価	総合評価	
	<input type="checkbox"/> 拡大・充実 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 方法改善 <input type="checkbox"/> 民営化・民間委託 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 完了	
	評価の理由	
	<p>各事業とも雇用を確保するとともに、文化財資源を適正に管理するための基礎が整い、今後も有効に利用することができる。</p> <p>今後に向けて(取組方針、具体的な改善改革案など)</p> <p>平成23年度も引き続き離職を余議なくされた非正規労働者、中高年齢者等の失業者の雇用創出に努める。</p>	

行革本部評価	総合評価	評価理由・意見
	<input checked="" type="checkbox"/> 拡大・充実 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input checked="" type="checkbox"/> 方法改善 <input checked="" type="checkbox"/> 民営化・民間委託 <input checked="" type="checkbox"/> 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 廃止・休止 <input checked="" type="checkbox"/> 完了	